

(一財)九州オープンイノベーションセンター人材育成助成事業

令和5年度(後期) 長期国外、国内留学助成 申込み要項

1 助成の趣旨

(一財)九州オープンイノベーションセンターの人材育成助成事業は、九州地域の大学及び工業高等専門学校工学系・理学系、特に電力・エネルギー関係分野の進展に資する研究(電気・電子・情報・通信・機械・土木・化学・金属・材料分野など)に取り組んでいる若手教員、若手研究者、博士課程及び修士課程学生(ただし、博士課程への進学を希望する者)の留学等に対する助成を通じて、九州地域の産業技術の向上、振興に寄与することを目的としております。

当センターでは、助成候補を募集し、審査・選考のうえ助成いたしますので、意欲的な若手研究者の申込みをお待ちしております。

2 対象とする長期国外、国内留学

研究に伴う1年以内の国外または国内留学に対して渡航費、滞在費を援助します。ただし、国外留学を優先します。

3 申込資格

- (1) 九州地区大学及び工業高等専門学校において、工学系・理学系、特に電力・エネルギー関係分野の進展に資する研究(電気・電子・情報・通信・機械・土木・化学・金属・材料分野など)に取り組んでいる若手教員、若手研究者、博士課程及び修士課程学生(ただし、博士課程への進学を希望する者)といたします。ただし、若手研究者を優先します。
- (2) 指導教授またはそれに準ずる人の推薦が必要です。
- (3) 留学の必要性が高く、受入れ先の留学許可が確認できる資料がある場合に限りします。
- (4) 同一研究室からのご推薦は、1名に限りします。
- (5) 他機関からの援助が決定している方は、申込みをご遠慮願います。

4 助成の規模、件数

- (1) 実施時期 令和5年8月～令和6年7月に留学予定のもの
- (2) 助成額 ① 国外留学 350万円以内/件
② 国内留学 350万円以内/件
- (3) 採択件数 1件程度
- (4) 申込締切日 令和5年6月16日(金)
- (5) 贈呈時期 およそ留学出発2か月前

5 助成延長措置

COVID-19感染拡大に伴い、国際研究集会が中止または延期となった場合、あるいは海外渡航を取り止めた場合には、助成の権利を1年程度延長します。

また、オンライン開催に変更になった場合には、学会参加費を助成します。

延長措置または学会参加費助成は申込者にて選択できます。

6 申込方法

申込書に必要事項を記入の上、財団事務局までご送付願います。特に、所属機関は連絡の都合上、学科・専攻などまで詳しく記入してください。

留学受入先の受入許可など留学許可が確認できる資料を添付していただきますが、受入機関と交渉中の場合は、留学許可が確認でき次第、連絡してください。

7 審査方法

人材育成助成対象選考委員会において、厳正かつ公平な審査を行い、令和5年1月上旬までに決定、通知(結果は申込者全員に連絡)いたします。

なお、1次選考に合格した候補者は、20分程度の面接試験を行います。面接試験の日時場所については別途連絡いたします。

8 申込書送付先

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東二丁目13番24号

(一財)九州オープンイノベーションセンター 人材育成助成事業担当 TEL092(411)7354

9 参考事項(採択後のことなど)

- (1) 助成を受ける場合、当財団と覚書を締結し、これに基づき留学を実施していただきます。
- (2) 留学先での研究の経過、結果について、終了後1か月以内に報告書を提出していただきます。また、留学後6か月目に中間報告書を提出していただきます。報告書の提出がない場合は、助成金を返済していただきます。
- (3) 助成の結果、特許権が生じた場合、その権利は、助成対象者の所有とします。
- (4) 当財団の研究発表会に出席をお願いすることがあります。

(申込書作成にあたっての注意事項)

- 1 **申込書作成にあたっては必要な項目は全て正確に記入してください。記載内容に不備がある場合には、再提出をお願いする場合があります。このため、締切日に余裕を持って提出をお願いします。**
- 2 留学の目的、意義、留学によって期待される成果及び電力・エネルギー関係分野への応用例や貢献度合い
 - ・ 指導教官のどのような実績が研究課題解決に活用できるか記載すること。
 - ・ 本研究成果が電力・エネルギー関係分野への進展にどのように資するかについて、その応用例や貢献度合いを具体的に記載すること。
- 3 申込者の略歴及び実績
 - ・ 修士(博士前期)課程の学生は博士(後期)課程入学予定年月も必ず明記すること。
 - ・ 学会等での発表は申込者自身が行ったものを対象とし、当該学会名、開催場所、開

催年度を記載するとともに、国外発表等で費用助成を受けたものはその旨を明記すること。

- ・記載枠内に収まらない場合は別紙（様式自由）に記載し、当該様式に添付すること。
- ・主要論文3編はA4サイズとし、必要に応じて拡大、縮小すること。また、表紙等不要な部分は添付しないこと。英語の論文については、日本語抄訳を添付すること。

4 **博士課程での研究計画・予定〔修士（博士前期）課程学生のみ記入〕**

- ・ 修士（博士前期）課程の学生は博士（後期）課程での研究計画・予定を必ず記載すること。

5 **その他**

- ・ 申込書は、捺印したペーパーを含め申し込み資料一式を郵送にて送付してください。併せて電子データ(Microsoft Word)をメールにて送付ください（推薦書及び論文の電子データは不要）。なお、送付された資料は返却しません。
- ・ 電子データの送付先：h-kihara@koic.or.jp

以 上

[連絡先]

〒812-0013
福岡市博多区博多駅東二丁目13番24号
一般財団法人九州オープンイノベーションセンター
担当： イノベーション推進部 木原
h-kihara@koic.or.jp
TEL：092-411-7354 FAX：092-472-6609